

岩手大学「持続可能な社会のための教養教育の再構築：『学びの銀河』プロジェクト」

第5回 ESD銀河セミナーのご案内

ますむらひろし講演会

～宮沢賢治に見えた風景・「夢の視線」～

日時 2007年3月6日(火) 15:00→17:00
場所 岩手大学学生センターG1教室 (及び、ビデオ中継でG2)



講演者紹介 ますむらひろし

ますむらひろし氏は米沢市出身、漫画家。地方の山河、イーハトーブの良さを知悉し、人と動物と不思議な生き物の共生する世界を、時に暖かく、時に残酷なままにマンガで描き出す。

「ビデオヨン」はじめ、独特なキャラクターを次々と生み出し、30年以上のロングセラーとなっている。昨年は〈アタゴオルは猫の森〉のCGIによる映画化もあった。

賢治生誕100周年の時には、「銀河鉄道の夜」を主人公を猫の姿にしてアニメ化。当初の周囲の尻込みが、好意的な受け入れに変わっていったのも記憶に新しい。賢治については「イーハトーブ乱入記」(ちくま新書)のほか、論文「時刻表に耳を当てて『青森挽歌』の響きを聞く」(『宮沢賢治』13号)や、雑誌連載「エッセイ」などもある。2001年には宮沢賢治学会イーハトーブセンターより「イーハトーブ賞」受賞。